

PCT

## 第 I 欄 報告の基礎

1. 言語に関し、この予備審査報告は以下のものを基礎とした。

- ☒ 出願時の言語による国際出願  
☐ 出願時の言語から次の目的のための言語である \_\_\_\_\_ 語に翻訳された、この国際出願の翻訳文  
☐ 国際調査 (PCT規則12.3(a)及び23.1(b))  
☐ 国際公開 (PCT規則12.4(a))  
☐ 国際予備審査 (PCT規則55.2(a)又は55.3(a))

2. この報告は下記の出願書類を基礎とした。(法第6条(PCT14条)の規定に基づく命令に応答するために提出された差替え用紙は、この報告において「出願時」とし、この報告に添付していない。)

☒ 出願時の国際出願書類

☐ 明細書

第 \_\_\_\_\_ ページ、出願時に提出されたもの  
第 \_\_\_\_\_ ページ\*、 \_\_\_\_\_ 付で国際予備審査機関が受理したもの  
第 \_\_\_\_\_ ページ\*、 \_\_\_\_\_ 付で国際予備審査機関が受理したもの

☐ 請求の範囲

第 \_\_\_\_\_ 項、出願時に提出されたもの  
第 \_\_\_\_\_ 項\*、PCT19条の規定に基づき補正されたもの  
第 \_\_\_\_\_ 項\*、 \_\_\_\_\_ 付で国際予備審査機関が受理したもの  
第 \_\_\_\_\_ 項\*、 \_\_\_\_\_ 付で国際予備審査機関が受理したもの

☐ 図面

第 \_\_\_\_\_ ページ/図、出願時に提出されたもの  
第 \_\_\_\_\_ ページ/図\*、 \_\_\_\_\_ 付で国際予備審査機関が受理したもの  
第 \_\_\_\_\_ ページ/図\*、 \_\_\_\_\_ 付で国際予備審査機関が受理したもの

☐ 配列表又は関連するテーブル

配列表に関する補充欄を参照すること。

3. ☐ 補正により、下記の書類が削除された。

☐ 明細書 第 \_\_\_\_\_ ページ  
☐ 請求の範囲 第 \_\_\_\_\_ 項  
☐ 図面 第 \_\_\_\_\_ ページ/図  
☐ 配列表 (具体的に記載すること) \_\_\_\_\_  
☐ 配列表に関連するテーブル (具体的に記載すること) \_\_\_\_\_

4. ☐ この報告は、補充欄に示したように、この報告に添付されかつ以下に示した補正が出願時における開示の範囲を超えてされたものと認められるので、その補正がされなかったものとして作成した。(PCT規則70.2(c))

☐ 明細書 第 \_\_\_\_\_ ページ  
☐ 請求の範囲 第 \_\_\_\_\_ 項  
☐ 図面 第 \_\_\_\_\_ ページ/図  
☐ 配列表 (具体的に記載すること) \_\_\_\_\_  
☐ 配列表に関連するテーブル (具体的に記載すること) \_\_\_\_\_

\* 4. に該当する場合、その用紙に "superseded" と記入されることがある。

第V欄 新規性、進歩性又は産業上の利用可能性についての法第12条(PCT35条(2))に定める見解、  
それを裏付ける文献及び説明

## 1. 見解

|               |       |          |   |
|---------------|-------|----------|---|
| 新規性(N)        | 請求の範囲 | 3-4      | 有 |
|               | 請求の範囲 | 1-2, 5   | 無 |
| 進歩性(IS)       | 請求の範囲 | 3        | 有 |
|               | 請求の範囲 | 1-2, 4-5 | 無 |
| 産業上の利用可能性(IA) | 請求の範囲 | 1-5      | 有 |
|               | 請求の範囲 |          | 無 |

## 2. 文献及び説明(PCT規則70.7)

文献1: JP 3085227 U(株式会社サンクレスト)2002.04.26  
文献2: JP 11-70359 A(トリニティ工業株式会社)1999.03.16  
文献3: JP 2001-27883 A(株式会社光洋)2001.01.30  
文献4: JP 2002-341796 A(関西日本電気株式会社)2002.11.29

## 請求の範囲1-2, 5

文献1には、蓄光材料よりなる模様が付された透光性の第1のパターン層部及びフィルターとを有する発光表示体と、当該発光表示体を、液晶及びその照明を有するディスプレイの表示面に装着使用してなる表示構造体が記載されている。  
上記フィルターは光の透過を何らかの形で制限する光透過制限層部であり、上記液晶は平時表示用の透光性のパターン層部であるところ、  
文献1に記載された上記発光表示体及び表示構造体は、請求の範囲1-2, 5に記載された発明に相当する。

## 請求の範囲1-2

文献2には、蓄光材料よりなる模様が付された透光性の第1のパターン層部と、平時表示用の第2パターン層部とを備えてなる表示構造体が記載されている。  
文献3には、光透過制限層部、透光性のパターン層部及び発光部を、この順で備えた表示構造体が記載されている。  
よって文献3に記載された表示構造体に文献2に記載された第1のパターン層部を設けることは、当業者にとって自明である。

## 請求の範囲1, 4

文献4には、透光性のパターン層部、光透過制限層部及び発光部を、この順で備えた表示構造体が記載されている。  
よって文献4に記載された表示構造体に文献1又は2に記載された第1のパターン層部を設けること、またこれを設ける位置を透光性のパターン層部と光透過制限層部との間とすることは、当業者にとって自明である。

## 請求の範囲3

請求の範囲3に記載された発明は、文献1-4のいずれにも記載されておらず、当業者にとって自明のものでもない。